



独立行政法人 和歌山病院
国立病院機構



〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138
Tel 0738-22-3256 Fax 0738-23-3104
ホームページ <http://www.wakayama-hosp.jp/>

和歌山病院 ニュース

第60号

2020年5月発行

【当院の理念】

職員一同は、患者さんの権利と立場を尊重し、地域と密着した「安心と信頼をいただける病院」を目指します。

【基本方針】

- 一 国が担うべき政策医療である結核、重症心身障害、神経難病の専門病院として診療に力を注ぎます。
- 二 呼吸器疾患、神経系疾患、胸部・血管外科の専門病院として診療に力を注ぎます。
- 三 開放型・地域医療支援病院として地域医療の質の向上および地域連携の充実に貢献します。
- 四 臨床研究・臨床試験に積極的に取り組み、医療の質の向上に貢献します。

【患者の権利と義務】

◇患者さんの権利

- 1.良質で公平な医療を受けられる権利があります。
- 2.人格や価値観を尊重される権利があります。
- 3.診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 4.治療法を選択できる権利があります。
- 5.病気の診断・治療・予後などに関して、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができる権利があります。
- 6.個人情報を守られる権利があります。
- 7.貴方の診療記録の開示を求める権利があります。

◇患者さんの義務

- 1.ご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にお伝えください。
- 2.検査・治療は説明をうけ、十分な理解と納得の上で受けてください。
- 3.他の患者の治療や医療提供に支障を与えないように配慮してください。
- 4.医療費の支払い請求を受けたときは、遅滞なくお支払いください。

※和歌山病院は、「患者の権利宣言」（リスボン宣言）を尊重します。



目次

2. これからの地域医療について

副院長 駿田 直俊

3. 新任挨拶

脳神経内科 神崎 和紀

呼吸器内科 垣 貴大

呼吸器内科 藤本 大智

4. 外来診療担当表

これからの地域医療について

副院長 駿田直俊

新しい年度を迎えました。表題の写真にありますように、当院も新しいメンバーを迎え新年度のスタートを切りました。皆明るい笑顔で写ってはいますが、昨今の状況から心の中はすっきりしないスタートだと思います。新型コロナ感染については地域医療・福祉担当者、行政関係など、そして住民の皆様も先の見えない強い不安を日々感じている毎日だと思いますが、この和歌山病院ニュースが皆様のお手元に届くときは、日本全体でそして地域の中で、少しは落ち着く方向に向いていけば良いのだが、などと期待しながら原稿を書いています。

さて、地域医療の今後に向けての大きな動きがみられています。昨年厚生労働省は、医療提供体制の構築にむけて、①地域医療構想、②医師・医療従事者の働き方改革、③医師偏在対策を「三位一体」で推進していく方針を示しました。

今後、日本のどの地域でも少子高齢化、人口減少が顕著になってくるのは周知のことですが、地域によりそれぞれ状況は違い、また地域ごとに現在の医療提供体制も異なります。地域医療構想とは、それぞれの地域の中で、医療ニーズを推計し、それに対応する医療体制をどう作り上げていくか、地域の関係者が協力して医療機関の役割分担や連携の仕組みを構築していくという取組みであり、日高・御坊医療圏でも「地域医療構想調整会議」という形で議論が重ねられています。

高度急性期、急性期、回復期、慢性期という4つの医療機能ごとに病床数を算出し、二次医療圏のなかでの病床の必要数を推計し、実際病床数（特に急性期）の減少について議

論されている印象が強くありますが、実際は急性期・慢性期などといった医療機能や病床数だけの問題ではなく、それぞれの地域の中で、疾患に対する専門性をもった連携体制をどのように実現できるか、治療やケアの内容などを踏まえた具体的な機能連携をどのように進めていくかなど、地域の実情を見据えた検討が不可欠です。そしてこの議論の中で、重要な要素として医師偏在対策や医師・医療従事者の働き方改革問題が含まれてきます。

こういった議論は今後も「地域医療構想調整会議」が進められていくとは思いますが、今後この日高・御坊地域の中で、和歌山病院がどのような役割を担っていくかべきかということについて、病院スタッフみんなで、そして地域の方々も一緒に考えていくことも大切となってくると思います。

はからずもの状況ではありますが、コロナ対策として、日高御坊医療圏のなかでは、行政（保健所）が中心となり、診療所・各病院それぞれの役割分担の中、医療提供体制が構築されようとしています。こういう経験も踏まえ、今後当地域での地域医療構想がより良い方向にすすんでいくことを期待します。



新 任 挨 拶



脳神経内科
神 崎 和 紀

令和2年4月1日から赴任いたしました脳神経内科の神崎和紀と申します。これまで和歌山医大や新宮市立医療センター、和歌山ろうさい病院等で脳神経内科診療にあたっておりました。

当院脳神経内科はこれまで常勤医師2名体制でしたが本年3月末で退職されたため、4月からは常勤医師1人となっております。しかし、これまで以上に地域の皆様に満足いただけるよう、診療させていただきたいと思っております。物忘れや振るえ、動きにくさ、力の入りにくさ等々お気軽にご相談ください。

趣味は登山とバドミントンですので、良い山の情報があれば是非教えてください。和歌山の「和」に紀州の「紀」で「和紀」と名付けてもらった影響なのか、生まれてから一度も和歌山を離れることなく暮らしており、引き続き和歌山の医療に貢献できればと思っております。よろしくお願いいたします。



呼吸器内科
垣 貴 大

令和2年4月1日より赴任しました呼吸器内科の垣貴大（かきたかひろ）と申します。よろしくお願いいたします。以前は和歌山医大、日赤和歌山に勤務しておりました。いずれも大きな病院でしたので、今回中規模の病院での勤務は新鮮で楽しく感じます。当院にはたくさんの方の呼吸器内科医がおりますので、ご指導頂きながら様々な分野での呼吸器診療が出来ればと思っております。特に当院では結核の患者を多数診療できる数少ない病院だと思っておりますので、結核診療に力を入れて頑張っていきたいです。日高郡はこれまであまり来たことがない場所なので、この土地の魅力についても見つけていきたいです。いろいろな土地に行って美味しいものを食べるのが好きなので、コロナウイルス感染が落ち着いたら、おいしいお店があれば是非教えて頂ければ幸いです。



呼吸器内科
藤 本 大 智

2020年4月1日より非常勤医師として赴任してまいりました呼吸器内科の藤本大智です。2010年に京都大学を卒業後、大阪赤十字病院、京都大学医学部付属病院、神戸市立医療センター中央市民病院を経て現在和歌山県立医科大学附属病院の呼吸器内科・腫瘍内科で勤務しております。

非常勤医師として週に1回木曜日に外来診療をさせていただきます。当院には呼吸器内科医が多くおりますので、ご指導頂きながら、閉塞性疾患、びまん性肺疾患、肺癌など幅広い呼吸器診療に携わっていき、微力ながらこの地域の医療にも貢献していきたいと思っております。和歌山県立医科大学では主に肺癌、びまん性肺疾患を中心に診療と研究に従事しております。

元々出身は北海道岩見沢市という自然の多いところでもあります。18歳まで北海道でしたので関西に来て早16年となりますので、もうすぐ関西での生活の方が長くなるため関西人であると言っても良いのではないかと思います。和歌山は僕の地元にも似た魅力があると感じております。家族で和歌山には転居してきており、1歳と4歳になる子供がおりますが一緒に和歌山で楽しいことを見つけていければと思っております。

趣味は温泉巡りであり、和歌山は温泉が多くあるようですので温泉巡りを楽しんでいきたいと思っております。また、是非とも周辺のおいしいお店を是非教えて頂ければ幸いです。

今後ともよろしくお願いいたします



		月	火	水	木	金
外科		—	岩橋 正尋	—	岩橋 正尋	—
		—	川嶋 沙代子/ 太田 文典	—	川嶋 沙代子/ 太田 文典	太田 文典
呼吸器センター	初診	垣 貴大	佐々木 誠悟	東 祐一郎	小野 英也	川邊 和美
		東 祐一郎	川邊 和美	小野 英也	垣 貴大	佐々木 誠悟
	特別診 再診	—	—	—	藤本 大智	—
		—	南方 良章	—	—	—
	専門外来 (午後)	駿田 直俊	小野 英也	—	川邊 和美	—
		—	—	睡眠時無呼吸外来 駿田(再診)	禁煙外来 藤本 大智	睡眠時無呼吸外来 駿田(初診)
	—	—	COPD外来 担当医	(第2・4・5週)	—	
循環器内科	川邊 哲也	—	川邊 哲也 (再診のみ)	川邊 哲也	—	
内科	駿田 直俊	南方 良章	川邊 哲也	—	川邊 和美	
脳神経内科	午前	—	—	神崎 和紀	—	河本 純子
		—	—	竹村 学 (再診のみ) 診察日は*を参照	竹村 学 (再診のみ) 診察日は*を参照	—
	物忘れ外来 (午前)	—	河本 修 (第2・4週予約のみ)	—	—	—
		午後	萬 翔子	—	竹村 学 (再診のみ) 診察日は*を参照	竹村 学 (再診のみ) 診察日は*を参照

○受付時間 午前8:30～11:30

○再診については原則、予約制にしております。
(急患についてはこの限りではありません)

*注意: 脳神経内科 竹村医師の診察予定日
2020年

5月20日、21日 6月17日、18日
7月15日、16日

ボランティア募集!



例えば・・・外来案内、創作(フラワーアレンジメント・押し花等)、図書(読み聞かせ・貸出等)



独立行政法人国立病院機構和歌山病院

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138

広報委員会

<お問い合わせ>

TEL 0738-22-3256 (代表)

※夜間・休日は 0738-23-1506

FAX 0738-22-2008 (地域医療連携室)

<http://wakayama-hosp.jp/>